

GigaCore Series

by Luminex Network Intelligence

Luminex 製品 総輸入販売代理店

Mileruntech

株式会社マイルランテック <http://mrte.jp>

東京本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル11F TEL: 03-5496-9836

九州営業所 〒810-0041 福岡市中央区大名2-12-15 赤坂セブンビル7F TEL: 092-761-0477

GigaCore 26i



GigaCore26i仕様	
外形寸法	482 × 270 × 44 mm
重さ	3.2kg / 4 kg (PoE付)
消費電力	32 W / 432 W (PoE付)
動作環境温度	0°C ~ 40°C
定格入力電圧	100 - 240 VAC



GigaCore26iは、GigaCoreシリーズでご好評いただいている視覚的にポートのグループ分けができる Group 機能や PoE のアクティブ非アクティブ、リダンダント設定 (RLinkX) の状況を前面パネルの LED で色分けすることにより一目でわかりやすく確認することができ、ウェブブラウザに接続する必要なくグループ等の状況がわかるようになっています。もちろん、ウェブブラウザ上でもグループの状況などがグラフィカル表示されており、グループの割り当てをこれまでの GigaCore 同様、簡単に設定することが可能です。また音響だけでなく、照明で利用される ArtNet、sACN などの業界標準プロトコルに対応しているため、非常に幅広い機材に対応しており、簡単に環境に適したシステムを設定することができます。

GigaCore シリーズ最多の 26 ポート

GigaCore シリーズ最多となる 26 ポートを搭載。これまでのイーサコンのコネクターと違い、設備施工向けに PoE 対応の RJ45 専用ポートを 20 個、用途に合わせてお選びいただける SFP または RJ45 の共有ゲージを 4 個、SFP 専用ゲージを 2 個と多くのポート数を必要とする設備に最適なネットワークスイッチになっています。

確かな音を届ける

GigaCore26i は、AV 機器のマネージメントに適しており、PTP v 2 や IGMP v 2 / v 3 に対応のため音響業界で利用される各種プロトコル (DANTE・AES67) によるオーディオストリーム伝送において、ロジッターかつ高品質な IP 伝送を実現します。

◆サポートプロトコル：IEEE 802.2 / IEEE 802.3 / IEEE 802.3u / IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.3ab Gigabit Ethernet IEEE 802.3af PoE / IEEE 802.3at PoE+ / IEEE 802.1p CoS / IEEE 802.1d Spanning Tree / IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree IEEE 802.1Q VLAN / IEEE 802.1ad LACP / IEEE 802.1ab LLDP / IEEE 1588-2008 Ptpv2AES67 / CobraNet / Dante / Ethersound / REAC / QLAN / ArtNet I II & III / ChamNet / ETCNet 2&3 / HogNet / KiNet / HippoNet / MANet / MANet2 / sACN / StrandNet / C/TP / Pathport / voLANte / NetworkHD / Kling-Net / MaxNet / TitanNet ◆オートネゴシエーション◆MDI / MDIX ◆IGMP：V1 / V2 / V3 ◆メモリー：4Mb ◆MAC アドレス：8192 ◆オプション：PoE モジュール

GigaCore 16RFO

(OpticalCon/FiberFox Connector)



GigaCore16RFO仕様

外形寸法	482 × 294.3 × 88.45 mm
重さ	4.9kg
消費電力	最大 30 W / 180 W (PoE付)
動作環境温度	0°C ~ 50°C
定格入力電圧	100 - 240 VAC

GigaCore シリーズのツアーラックタイプです。パワーコンタイプコネクターによる二重化された電源部を持ち、複数ユニットのシリーズ接続が可能です。GigaCore シリーズの特徴である RlinkX、Group 機能など 16Xt と同様の機能を持ち、SFP モジュールや光ファイバーのパッチケーブル等すべて内部に格納しているため、ラックの組み替えなどツアーシチュエーションに耐える仕様になっています。

光ケーブルのコネクターは、ノイトリック社の OpticalCon の他、FiberFox の EBC コネクター、などユーザーの使用する接続環境に合わせ、選択が可能です。

◆サポートプロトコル：AES67、Dante、ArtNet、Q-LAN、REAC、sACN、他◆12 × 10 / 100 / 1000Mbps 自動切替◆4 × ファイバーコネクター◆2 × パワーコン IN / OUT◆1 × RJ45 シリアルコンソールポート◆フルワイヤースピードスイッチング◆オートネゴシエーション◆MDI / MDIX◆IGMP：V1 / V2 / V3◆メモリー：4Mb◆MAC アドレス：8192◆RLinkX (リダンダント機能) ◆Group ◆IEEE 802.3、IEEE 802.3u、IEEE802.3x ◆Flow Control、IEEE 802.3ab Gigabit Ethernet ◆IEEE 802.1p CoS、DiffServ ◆電源バックアップユニット◆オプティカルコン / Fiberfox コネクター (1502・1504) ◆オプション：PoE モジュール

GigaCore12 GigaCore14R GigaCore16Xt



マルチプロトコル × 容易な VLAN 設定

照明では ArtNet は勿論、音響でも Dante や AES67 等、各種プロトコルに対応しております(※)。更に、ブラウザ経由で(16Xt はフロントディスプレイでも可) VLAN の設定等が容易に変更可能となりました。

プロファイルの保存が可能に

新たにポートのグループ設定等を保存することが可能になり、多種多様な現場にスピーディーに対応できるようになりました。これは大幅な時間短縮につながると言えます。

GigaCore シリーズは複数の GigaCore を接続することで実現するバックアップ機能 (RLinkX)、音響・照明等のプロトコルを 1 機器の中で管理し、仮想的にネットワークを分ける Group 機能を標準搭載しています。製品ラインナップは GigaCore16RFO (別途記載)、16Xt、14R、12 とバリエーションに富んでおり、16Xt はリアパネルに光ファイバーのポートが 4 つ、14R は 2 つ設けています。

用途に合わせたラインナップ



新しいファームウェア 2.1.0

GigaCore シリーズは全て Ethercon ポートで使うことができ、音響・照明関係なく高クオリティーの IP 伝送を実現します。また新 Version2.1.0 より機器設定のプロファイルを保存することが可能になりました。一度設定したプロファイルを保存することができるので、再度同じ設定を組み直す必要がなくなりました。また、ファイルとしてエクスポート、インポートができるため、他デバイスでも同じプロファイルを共有することができます。



※ ◆ サポートプロトコル：AES67 / Dante / ArtNet / Q-LAN / REAC / sACN 他 ◆ 12 × 10/100/1000Mbps 自動切替◆PoE オプション (フロント 10 ポートのみ) ◆フルワイヤースピードスイッチング◆オートネゴシエーション◆MDI / MDIX ◆RLinkX ◆Group ◆IGMP：V1 / V2 / V3 ◆メモリー：4Mb ◆MAC アドレス：8192 ◆IEEE 802.3 / IEEE 802.3u / IEEE802.3x / Flow Control / IEEE 802.3ab Gigabit Ethernet / IEEE 802.1p CoS / QoS / DiffServ ◆オプション：PoE モジュール

仕様 (GigaCore12/14R/16Xt 共通)

外形寸法	482 × 204.3 × 44 mm
重さ	2.5kg
消費電力	最大 30 W / 180 W (PoE付)
動作環境温度	0°C ~ 50°C
定格入力電圧	100 - 240 VAC